

わたしのヒーローはお父さん

新見市立矢神小学校

二年 おか村 えな

わたしのお父さんは、ちゅうぎいしよではたらいているけいさつかんです。まい日せいふくをきて、わたしたちのとう下校を見まもってくれたり、とまりの日には大きなパトカーにのってわるい人をつかまえたりしています。みんなの安ぜんをまもるしごとをしていて、とても大へんそうですが、元気を出してがんばっています。

電話がかかってきた時は、休みの日でもすぐにしごとに行きます。こまっっている人をたすけるためです。わたしは、そんなお父さんをととてもすてきだと思います。

しごとが休みの日には、かぞくで買いものに行ったり、あそぶ場所につれて行ってくれたりします。あそんでくれる時のお父さんはやさしくておもしろいです。わたしも弟も、そんなお父さんが大すきです。弟は毎日

「いつしよにねようよ。」

と言つて、お父さんとねるのを楽しみにしています。わたしもお父さんとねると、安心してよくねむれます。お父さんのそばにいと心があたたくくなって、うれしい気持ちになります。

わたしは、お父さんのことが大すきです。大きくなったら、わたしもお父さんのように人をたすけるしごとがしたいです。こまっっている人を見つけたら、すぐにつけて、やさしく声をかけられる人になりたいです。お父さんがいてくれるから、わたしはまい日たのしくすごせます。これからずっと、わたしのヒーローです。